



浜松から、もっと快適で地球にやさしい暮らしを

シンフォニー通信

[VOL.17]

2026年9月発行

西遠浄化センター育ちのうなぎ、市長と地元のうなぎ業界にお披露目

8月20日、西遠浄化センターに浜松市長、および浜名湖養魚漁業協同組合の代表理事、浜松うなぎ販売組合の組合長、浜松うなぎ料理専門店振興会の会長をはじめとする浜松市内の養鰻・うなぎ業界を代表する方々をお招きし、昨年4月に開始した養鰻パイロット事業の成果を報告しました。

当社が浜松市および浜名湖養魚漁業協同組合と連携して取り組んでいる同事業は、下水処理場で生じる余剰熱で飼育水を温め、汚れた飼育水を下水処理施設で処理するという日本初の方式によるうなぎ養殖です。試験養殖では、特許出願中の運転制御技術を導入することで、当初計画の約30倍という生産効率を達成することができました。

報告会では、招待者の皆さまにうなぎを試食していただきました。養鰻業やうなぎ料理、うなぎ販売を代表する方々に「本当においしい」と評価していただき、非常に励みになりました。報告会の模様は当日以降、テレビ5局、新聞9紙で報道され、この取り組みが下水道や養殖の業界のみならず、社会的に注目されていることを実感しました。

この事業は、養鰻業者の経営を圧迫する燃料費や、地球規模の課題である温室効果ガスを削減し、浜松の地場産業である養鰻業の持続可能性を高められる可能性を秘めています。いつまでも美味しいうなぎが食べられるように、今後も挑戦を続けます。



上：高密度で飼育中のうなぎ

左：報告会には浜松市長や浜松市水道事業及び下水道事業管理者、浜松市内の養鰻・うなぎ業界を代表する方々が出席

右：試食していただいた蒲焼き弁当

新たな焼却炉が完成：より環境にやさしく、より効率的に

西遠浄化センターでは、老朽化した2基の焼却炉に代わる、新しい「4号焼却炉」を建設しました。下水処理で発生する汚泥を焼却して無菌・無臭・減量化し、焼却灰はコンクリート等の原料として活用されます。

本施設は、国土交通省認定の最先端技術を採用した発電型の焼却炉で、年間約4,000トンのCO₂削減効果が期待されます。また、高効率の発電（年間約188万kWh）により、焼却炉の運転に必要な電力の約61%を賄います。

浜松市の持続可能なインフラとして、地域の環境保全と脱炭素化に寄与します。



完成した4号焼却炉



シンフォニー通信とは

シンフォニー通信は、浜松ウォーターシンフォニー株式会社が年2回発行している広報紙です。

当社は、2018年4月より、浜松市上下水道部のパートナーとして、安全、安心の下水道サービスを提供し続けるべく、西遠処理区の施設の運営を行っています。本誌で、当社の地域貢献活動など様々な取り組みを紹介していきます。

地域貢献の取り組み ～浜松市の皆さまと共に歩む企業として～

浜松ウォーターシンフォニーは、地域の持続可能な社会づくりに貢献するため、地域のイベントや環境保全活動、環境教育活動に積極的に参加しています。2026年の地域貢献活動について、いくつかご紹介します。

●アカウミガメを守る「ウェルカメクリーン作戦」に参加

5月10日、浜松市が主催する「ウェルカメクリーン作戦」に参加しました。この取り組みは、市の天然記念物であるアカウミガメが安全に産卵できるよう、遠州灘の砂浜をきれいにすることを目的としています。従業員とその家族、総勢20名が、市民の皆さまと協力しながらプラスチックごみや空き缶を回収しました。



ウェルカメクリーン作戦

●子どもたちが下水道の大切さについて学ぶ「下水道教室」を実施

6月、市内の小学校を対象とした「下水道教室」を浜松市と共同で計6回実施しました。トイレットペーパーとティッシュペーパーの溶解実験では、ティッシュが水に溶けない様子を見て、児童たちは下水道を正しく利用することの大切さを実感しました。将来世代の学びが、私たちのやりがいにもつながっています。



下水道教室

●毎月の清掃活動で地域を美化

当社では、西遠浄化センターの敷地内にとどまらず、周辺エリアで毎月1回の清掃活動を実施しています。路上や歩道に散乱するペットボトルや不法投棄された家庭ごみを回収し、周辺の美化に努めています。これからも、地域社会の一員として、環境美化に貢献していきます。



西遠浄化センター周辺の清掃活動



下水処理場の豆知識：火入れ式

7月16日、新しい焼却炉の「火入れ式」が執り行われました。火入れ式とは、新しい設備に初めて点火する前に行う安全祈願の儀式です。日本では古くから、火を扱う設備を新たに稼働させるにあたり、関係者一同で火の神様に敬意を払い、操業期間中の無事故、無災害を祈る風習がありました。下水処理場の焼却炉は、発生した汚泥を迅速かつ衛生的に処理し、市民の皆さまの日常生活と美しい自然環境を守る重要な役割を担っています。そのため、火入れは関係者一同が「安全操業」と「地域への貢献」を固く決意する特別な瞬間となるのです。新焼却炉もこの伝統に守られ、安全で安心な運転の第一歩を踏み出しました。



発行元：

浜松ウォーターシンフォニー株式会社

〒430-0834 静岡県浜松市中央区松島町2552番地の1

TEL:053-424-7996 FAX:053-424-7997

ホームページ: <http://www.hw-symphony.jp>

本ニュースレターに記載された内容を、許可なく転載することを禁じます。



「シンフォニー通信」
バックナンバーはこちら

当社では、下水道についての理解を深めていただくため、施設見学を受け付けています。受付時間および施設見学時間は平日の9:00～17:00(土日祝日および年末年始を除く)となります。受け入れには一定の制限を設けておりますので、詳細はホームページをご覧ください。
<https://hw-symphony.jp/tour/>